

がいこくじん じゅこうもうしこみかくにんしよ
外国人の受講申込確認書

とくべつえいじゆうしゃ のぞ がいこくせき かた ていしゅつ ねが
特別永住者を除くすべての外国籍の方に提出をお願いしております。
 にほんこくせき しゅとく かた よ き しけん きぼう ぼあい ふく
日本国籍を取得された方でも読み聞かせ試験を希望する場合は含みます。

こうせいろうどうしやう つうたつ もと がいこくじん かた じゅこう にほんご りかいりよく じゅうぶん ゆう かた う
 厚生労働省の通達に基づき、外国人の方の受講については、日本語の理解力を十分に有する方についてのみ受け
 入れています。該当する方を○で囲んでいただき、証明・署名欄に事業所の証明と本人の署名をお願いします。

質 問 事 項	回 答	欄
(1) 日常生活に必要な日本語の理解力のほか、技能講習についての専門的・技術的な事項に関する日本語の理解力を十分有しており、技能講習で使われるテキストの内容が日本語のままで分かる。	はい	いいえ
(2) 母国語などの通訳者、補助教材がなくても日本語の講義で分かる。	はい	いいえ
(3) 受講中に、日本語の理解力が十分ではないと判断された時は、受講をお断りする場合がありますことを了承します。	はい	いいえ
(4) 学科修了試験、実技修了試験の判定結果に異議申し立てをしない。	はい	いいえ
(5) 学科試験については、日本語の理解力は十分ではあるが、漢字などを読むことが十分できない方に問題を日本語で読み聞かせ、受講者に筆記で解答していただくという読み聞かせ試験があります。 お申込みの方は読み聞かせ試験を希望します。 ※ 試験問題の説明はいたしません。学科試験の時間は筆記試験と筒じです。 ※ 試験問題は、ひらがなのルビ付き問題を準備します。 ※ 読み聞かせ試験を希望する場合は、事前に申し出てください。	はい	いいえ
(6) 受講者の日本語能力の参考となる資格などを記入してください。 例：日本語能力試験でN4に認定		

じゅこうしんせいしや じょうき にほんご りかいりよく ゆう しょうめい
 受講申請者は上記のとおりであり、日本語の理解力を有するものであることを証明します。

- (1) 証明欄 ねん 年 がつ 月 にち 日 作成
 ・ 事業所名 ㊞
 ・ 所在地
 ・ 連絡担当者 (所属)
 (2) 受講申請者・署名
 ・ 国籍 ざいにちきかん 在日 期間
 ・ 氏名